

津波防災講演会（自主防災組織リーダー研修会）開催要項

1 目的

東日本大震災の津波被害を受け平成23年6月に制定された「津波対策の推進に関する法律」により、11月5日が「津波防災の日」と定められたことから、この趣旨を踏まえ、東日本大震災の被害等を語り継ぎ、防災についての理解と関心を高め、自主防災組織の結成や活動の促進など地域防災力の向上を図ることを目的とする。

2 開催概要

(1) 日 程 令和5年11月13日（月）13時30分から15時30分まで

(2) 場 所 いこいの村潤沼 多目的ホール
茨城県銚田市箕輪 3604

(3) 内 容

ア 講演「津波からの避難と東日本大震災の記録」

講演者：茨城県防災・危機管理部防災・危機管理課 防災グループ 鈴木 一敏

イ 震災体験発表

発表者：石川 善憲 氏（日立市久慈学区コミュニティ推進会 会長）

ウ 「つなみについて*1」「稲むらの火*2」の朗読

朗読者：高信 佳子 氏（フリーアナウンサー）

*1 震災当時、岩手県の大槌小学校の5年生が書いた作文。

*2 1854年の安政南海地震で和歌山県を津波が襲った際に、収穫した稲の束（稲むら）に火をつけ、暗闇の中で逃げ遅れていた人たちを高台に避難させて命を救ったという逸話。

3 主催

銚田市、茨城県、水戸地方気象台

4 参加について

参加費用は無料です。どなたでもご参加いただけます。

5 新型コロナウイルス感染防止について

- ・ 新型コロナウイルスの感染拡大の状況によっては、開催を中止する場合がございます。
- ・ マスクの着用は個人の判断にお任せいたしますが、手洗いの励行等、感染防止への協力をお願いいたします。

お問い合わせ先

茨城県防災・危機管理部 防災・危機管理課 防災グループ 鈴木、森田、星
(TEL 029-301-2885、FAX 029-301-2898)